

保証書

この保証書は、保証書の記載内容により無料修理を行うことをお約束するものです。
お取付日から下記期間中に故障が発生した場合は、この保証書をご提示のうえ、お取付店またはTOTOメンテナンセンター(株)修理受付センターTEL ☎0120-1010-05 FAX ☎0120-1010-02に修理をご依頼ください。

お客様 お名前 おとこ様	様	
	〒	
お取付店名	〒	
	TEL - -	
お取付日	年	月 日
品番	ウォシュレット一体形便器 ZK1・ZK2・ZK3	
	CES9002型 CES9012型 CES9022型	
保証期間	便器部	ウォシュレット部
	お取付日から 2カ年	お取付日から 1カ年

- ★お客様へ
本書をお受け取りになるときに、お取付店名、抜者印、お取付日が記入されていることを確認してください。
本書は再発行いたしませんので大切に保存してください。
- ＜無料修理規定＞
- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で故障した場合には、表記の期間無料修理いたします。
 - 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お取付店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。
 - ご贈答品などで本書に記入してあるお取付店に修理をご依頼できない場合には、TOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご相談ください。
 - 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の不注意、過失による不具合及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - お取付後の移設などに起因する故障及び損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害やガス害(硫化水素ガス)、塩害、異常電圧による故障及び損傷
 - 寒冷地仕様でない製品の凍結による故障及び損傷
 - 指定以外の電源(電圧、周波数)、指定以外の水質による故障及び損傷
 - 一般家庭用以外(例えば業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷
 - ゴミかみによる不具合
 - 乾電池などの消耗による不具合
 - 日常のお手入れ箇所(水抜栓やフィルターなど)のOリングやパッキンの摩耗劣化による不具合
 - 本書の提示がない場合
 - 本書にお客様名、お取付店名、お取付日の記入がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
 - 本書は日本国内においてのみ有効です。
 - 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。
- ＜部品交換について＞
無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO(株)の所有となります。
- ※ 本書は上記に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、TOTO(株)お客様相談室またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにお問い合わせください。

修理を依頼される前に「故障かな?!と思ったら」の項をご確認ください。

商品のお問い合わせは TOTO(株)お客様相談室へ TEL ☎0120-03-1010 FAX ☎0120-09-1010 受付時間: 9:00~17:00 (夏期休暇・年末年始を除く)	修理についてのご用命は 安心・信頼の TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ ホームページ http://www.tom-net.jp/ TEL ☎0120-1010-05 FAX ☎0120-1010-02 受付: 年中無休 受付時間: 8:00~19:00 訪問修理: 年中無休(一部地域を除く) 営業時間: 9:00~18:00	補修部品のご購入は TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへ TEL ☎0120-8282-55 FAX ☎0120-8272-99 受付時間: 平日 9:00~18:00 土・日・祝日 10:00~18:00 (夏期休暇・年末年始を除く)
※携帯電話・PHSからのご利用は 093-951-2526(有料)へ	※携帯電話(PHSは除く)からのご利用は 0570-05-1010(有料)へ	※携帯電話・PHSからのご利用は 093-952-8682(有料)へ

保証書付

定期点検情報掲載

ウォシュレット® 一体形便器ZK1・ZK2・ZK3 CES9002型・CES9012型・CES9022型

washLét®

工事店様へ
のお願い

貴店名ならびに据付け引渡日を保証書にご記入の上、
お客様に必ずお渡しください。
また、定期的な交換が必要な部品があることをお客様に
必ずお伝えください。



安全上のご注意	2
使用上のご注意	5
上手な使いかた	6
機能の紹介	7
各部のなまえ	8
ご使用前の準備と確認	10

標準的な使いかた	12
温度調節のしかた	14
水の流しかた	14
脱臭のしかた	15
節電のしかた	16

お手入れの前に	18
日常のお手入れ	19
念入りなお手入れ	20
● 本体、便座、便ふた	20
● 本体と便器のすき間のお手入れ	21
定期的なお手入れ	22
● 脱臭フィルター	22
● 電源プラグ	23
● 給水フィルター	23
● ノズル	25
● 便器部	25

凍結による破損の予防及び 長期間使わないときの処置	26
ロータンクの水量調節のしかた	31
故障かな?!と思ったら	36
アフターサービス	40
定期点検情報	
仕様	41
セット品番一覧表	42
交換部品/別売品	43
定期的な点検	45

- このたびは、ウォシュレットをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 仕様・品番・希望小売価格などは予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- この説明書は保証書付ですので大切に保存してください。
- ◆ 「ウォシュレット」はTOTOの登録商標です。

安全上のご注意

必ずお守りください。

この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

表示と意味は次のようになっています。

お守りいただく内容を絵表示で区分し、説明しています。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

絵表示の意味



⊘ は、してはいけない「禁止」の内容です。
左図は、「分解禁止」を示します。



ⓘ は、必ず実行していただく「強制」の内容です。
左図は、「必ず守る」を示します。



警告



水かけ禁止

ウォシュレット本体や電源プラグに水や洗剤をかけない

- 火災や感電の原因になります。
- 便器が割れて、けがや室内浸水の原因になります。



水場使用禁止

浴室など湿気の多い場所には設置しない

- 火災や感電の原因になります。



分解禁止

絶対に分解したり、修理・改造は行わない

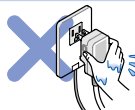
- 火災や感電の原因になります。



ぬれ手禁止

ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない

- 感電の原因になります。



禁止

雷が発生しているときは、電源プラグに触れない

- 感電の原因になります。

故障したままでウォシュレットを使いつづけない

- 次のようなときは、電源プラグを抜き、止水栓を閉めて給水を止めてください。

故障とは・・・

- 配管やウォシュレット本体から水漏れしている
- 製品にひびや割れが入っている
- 異音、異臭がしている
- 製品から煙がでている
- 製品が異常に熱い

- 故障したまま使いつづけると、火災や感電、室内浸水の原因になります。

☎ アフターサービスは40ページ

☎ 重大事故防止のためのお願いは44ページ



警告

電源コード・電源プラグや便座コードを破損するようなことはしない

傷つけない、加工しない、無理に曲げない、ねじらない、引っ張らない、重いものを載せない、束ねない、挟み込まない、加熱しない



- 傷んだまま使用すると、火災、感電、ショートの原因になります。

ガタついているコンセントは使わない

- 火災や感電の原因になります。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない

- たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。



指定する電源（交流100V）以外では使用しない

- 火災の原因になります。

水道水及び飲用可能な井戸水（地下水）以外は使用しない

- 皮膚の炎症などを起こす原因になります。

車輻・船舶など、移動体への設置はしない

- 火災や感電、故障などの原因になります。
- 便座・便ふたなどがはずれて落下し、けがをする原因になります。

逆流防止装置（バキュームブレーカー・リング）は水の安全を確保するために定期的な点検を行う

- 逆流防止装置（バキュームブレーカー・リング）が正常に機能しないと、状況によっては一度吐出した水が逆流する原因になります。

☎ 定期点検情報は40ページ

低温やけどに注意する

- ながい時間便座に座るときは、便座の温度調節を「切」にしてください。
- 次のような方が暖房便座や温風乾燥をご使用になるときは、周囲の方が便座の温度調節を「切」、乾燥の温度調節を「低」にしてください。



必ず守る

- ・ お子様、お年寄りなど自分で適切な温度調節ができない方
- ・ 病気の方、身体の不自由な方など思うとおりに動けない方
- ・ 眠気を誘う薬（睡眠薬、かぜ薬など）を服用された方
- ・ 深酒をされた方、疲労の激しい方など眠り込むおそれのある方

電源プラグの刃などに付いたほこりは定期的に取り除き、根元まで確実に差し込む

- 火災や感電の原因になります。
- プラグを抜き、かわいた布でふいてください。



電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って引き抜く

- コードを引っ張るとプラグやコードが傷んで、火災や感電の原因になります。



プラグ抜き励行

お手入れのときには必ず電源プラグをコンセントから抜く

- 感電の原因になります。
- ※ 「ノズルそうじスイッチ」機能使用時は除く



アース接続

アース（D種接地）工事がされていることを確認する

- アース工事がされていないと故障や漏電のとき、感電する原因になります。
- アース工事は、お近くの工事店に依頼してください。

⚠ 注意



火気禁止

たばこなどの火気類を近づけない

- 火災の原因になります。

温風吹出口に指やものを入れない

- やけど、感電、焼損の原因になります。

吹出口に手を置かない、衣服をかぶせない



お手入れをするときは、うすめた台所用洗剤（中性）を使用し、次のものは使わない

〔トイレ用洗剤、住宅用洗剤、ベンジン、シンナー、クレンザー及びナイロンたわしなど〕

- プラスチックを傷め、割れてけがをする原因になります。
- 給水ホースを傷め、水漏れの原因になります。

強い力や衝撃を与えない、便座・便ふたや本体の上に乗らない、重いものを載せない

- 割れたり、本体がはずれて落下し、けがをする原因になります。
- 便器が破損して、室内浸水の原因になります。



禁止

止水栓を開けたままで、給水フィルターをはずさない

- 水が噴き出します。

給水フィルターのお手入れは23ページ

給水ホースを折り曲げたり、つぶしたりしない

- 水漏れの原因になります。



便器には汚物・トイレペーパー以外のものは流さない

- 便器が詰まり、汚水があふれて室内浸水の原因になります。

手洗いボウルの中に芳香剤や飾りものなどを置かない

- 手洗いボウルから水があふれて床をぬらす原因になります。



手洗いボウルやロータンク内に酸性・アルカリ性の洗剤や薬品類は流さない

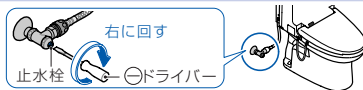
- タンク内部を傷め、水漏れの原因になります。
- 手洗いボウルを傷め、割れてけがをする原因になります。

長期間使用しないときは止水栓を閉めて水を抜き、電源プラグを抜く

- 再使用するときは、水が腐敗して皮膚の炎症などを起こす原因になりますので、再通水してご使用ください。

水抜きは29ページ
再通水は30ページ

水漏れが発生したときは、止水栓を閉めて給水を止める



給水フィルターを取り付けるときは確実に締める

- 確実に締めないとき水漏れの原因になります。

凍結による破損の予防を行う

- 凍結すると給水配管や本体内部が破損して、水漏れする原因になります。
- 暖房するなどしてトイレをあたためてください。凍結による破損の予防は26～29ページ

必ず守る

はじめに

使用上のご注意

次のことをご守りください。

本体、便座、便ふたはかわいた布やトイレペーパーなどでふかない

傷つきの原因になります。

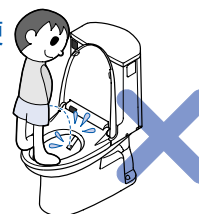
お手入れのしかたは18ページ

便座の上に幼児用補助便座・やわらか補高便座などを置いて使用した場合は、使用後取りはずす

一部の機能が使用できなくなることがあります。

本体やノズルに小便がかからないようにする

故障の原因になります。



直射日光が当たらないようにする

変色や暖房便座の温度ムラが生じたり、リモコンでの作動不良の原因になります。

便ふたをはずしたまま使用しない

便ふたを取りはずしてご使用になる場合は、別途スパーサーが必要です。

ご購入はTOTOメンテナンス(株) TOTOパーツセンターへご依頼ください。43ページ

着座センサー及びリモコン送信部・受信部をおおわない

ウォシュレットが誤作動する原因になります。



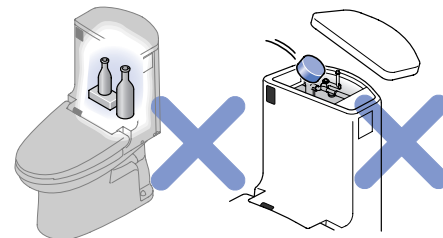
便ふたに寄りかからない

便ふたや本体が傷つく原因になります。



ロータンク内にビール瓶やレンガ、芳香剤や洗剤などを入れない

止水不良や作動不良、便器が詰まる原因になります。



落雷の可能性がある場合は、あらかじめ電源プラグを抜く

故障の原因になります。



ラジオなどはウォシュレットから離して使う

ラジオに雑音が入ることがあります。



安全上のご注意／使用上のご注意

上手な使いかた

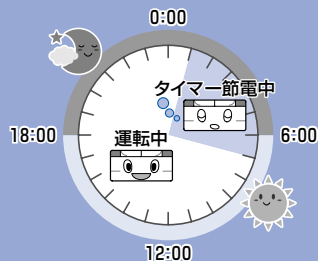
上手に節電・節水をして、地球環境を保護しましょう。

タイマー節電を使いましょう

節電

一度設定すると毎日その時間に温水と便座のヒータが切れて節電します。節電時間は3・6・9時間のいずれかに設定できます。

🔗 16ページ



タイマー
節電中!

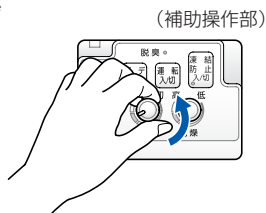


温度調節を低めにしましょう

節電

寒さを感じない範囲で、温度を低めに調節すると節電になります。

🔗 14ページ



便ふたを閉めましょう

節電

便ふたを閉めておくと、便座表面の熱が逃げにくくなり節電になります。

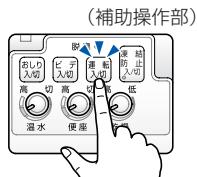


長時間使用しないときは「運転入/切」スイッチを「切」にしましょう

節電

外出時などに「運転入/切」スイッチを「切」にしておくと節電になります。

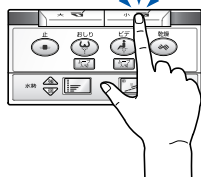
🔗 11ページ



「リモコン便器洗浄」スイッチの大・小を使い分けましょう (ZK2・ZK3のみ)

節水

大・小のスイッチを使い分けると、水道代が節約できます。



機能の紹介

製品名称、製品品番は便ふたの裏に記載しています。

洗浄機能

		ZK1	ZK2	ZK3	参照ページ
おしり洗浄	おしりを洗います。	○	○	○	12
ビデ洗浄	女性のビデとして使えます。	○	○	○	12
洗浄位置調節	ノズルの位置が前後に調節できます。	○	○	○	12
水勢調節	水勢の強弱を調節できます。	○	○	○	12
ムーブ洗浄	ノズルが前後に動き、広くまんべんなく洗います。	○	○	○	12

快適機能

		ZK1	ZK2	ZK3	参照ページ
暖房便座	便座をあたためます。	○	○	○	—
温風乾燥	ぬれた部分をかわかします。	—	—	○	13
温度調節	温水、便座、乾燥(ZK3のみ)の温度を調節できます。	○	○	○	14
脱臭	便器内のおいを取ります。	○	○	○	15
リモコン	ラクな姿勢で操作できます。	○	○	○	9
ソフト閉止	便座・便ふたがゆっくり閉まります。	○	○	○	—
着座センサー	便座に座ると各機能がはたらきます。	○	○	○	13
リモコン便器洗浄	リモコンで便器の水を流すことができます。	—	○	○	14

節電機能

		ZK1	ZK2	ZK3	参照ページ
タイマー節電	一度設定すると毎日その時間に温水と便座のヒータが切れて節電します。 (節電時間は3・6・9時間のいずれかに設定できます。)	○	○	○	16, 17
運転入/切スイッチ	このスイッチを「切」にすることで暖房便座などの運転を停止して、こまめな節電ができます。	○	○	○	11

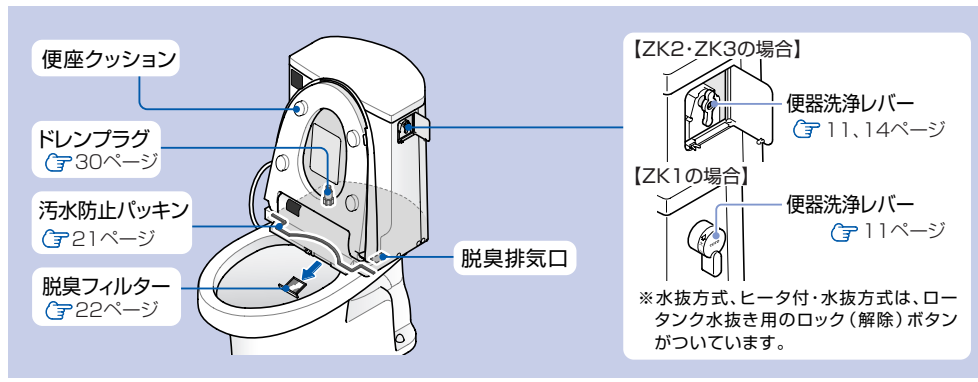
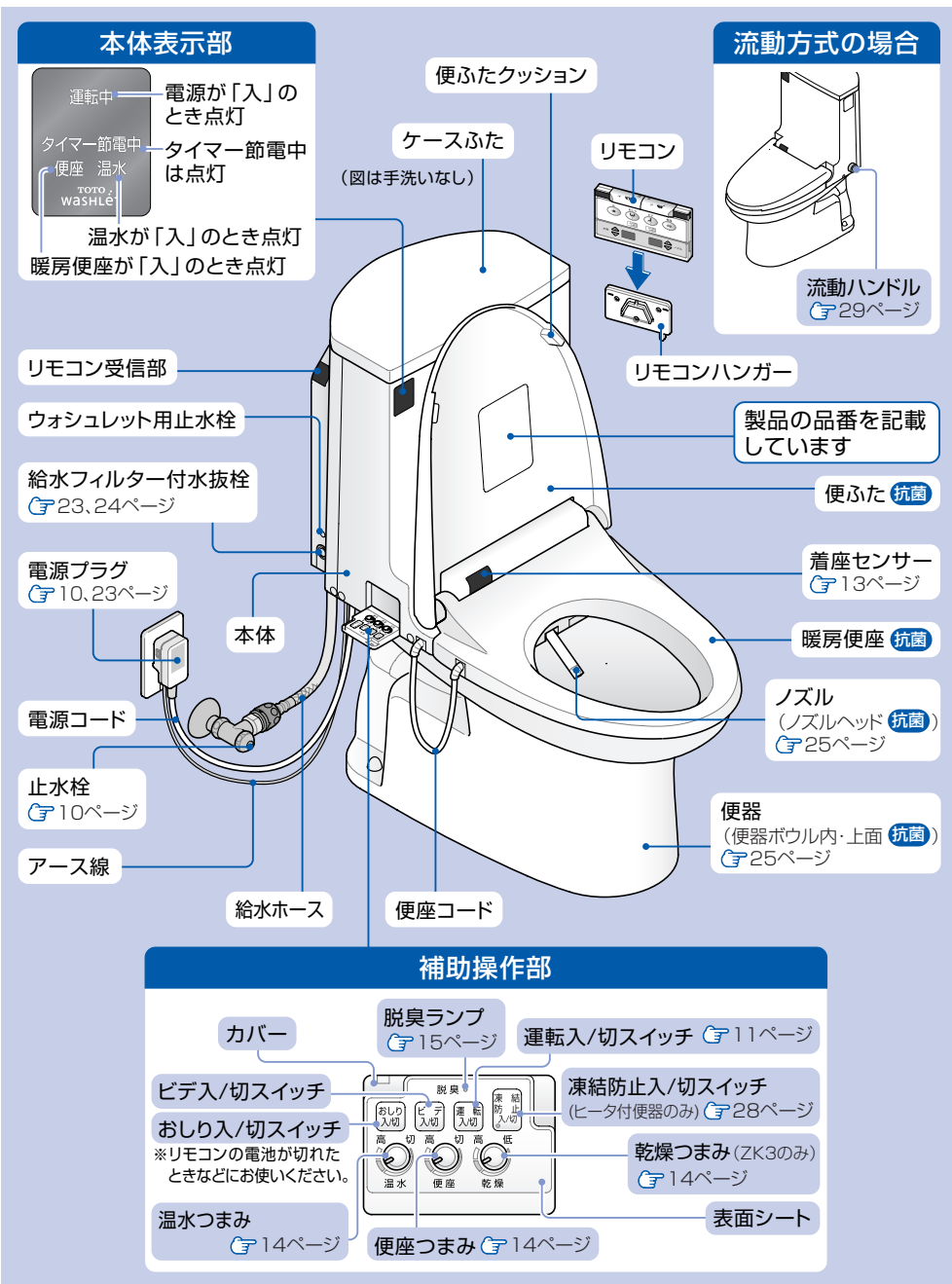
清潔機能

		ZK1	ZK2	ZK3	参照ページ
便座・便ふた着脱	便座・便ふたが簡単に取りはずせます。お掃除も簡単です。	○	○	○	20, 21
抗菌	便座、スイッチなど直接肌がふれやすいところに抗菌処理をしています。便器も抗菌処理をしています。	○	○	○	8, 9, 41
セルフクリーニング	洗浄の前後に、ノズル先端部を自動でしっかり洗います。	○	○	○	—
ノズルそうじスイッチ	ノズルがお湯を出さずに伸出しますので、お掃除もラクにできます。	○	○	○	25
ラクしてキレイ便器	セフィオンテクト技術により便器に汚れが付きにくく、落としやすくなっています。	○	○	○	—
汚水防止バックン	本体と便器のすき間を清潔に保ちます。	○	○	○	9, 21
便器凍結予防 (ヒータ付便器の場合)	便器の凍結破損を予防します。	○	○	○	28

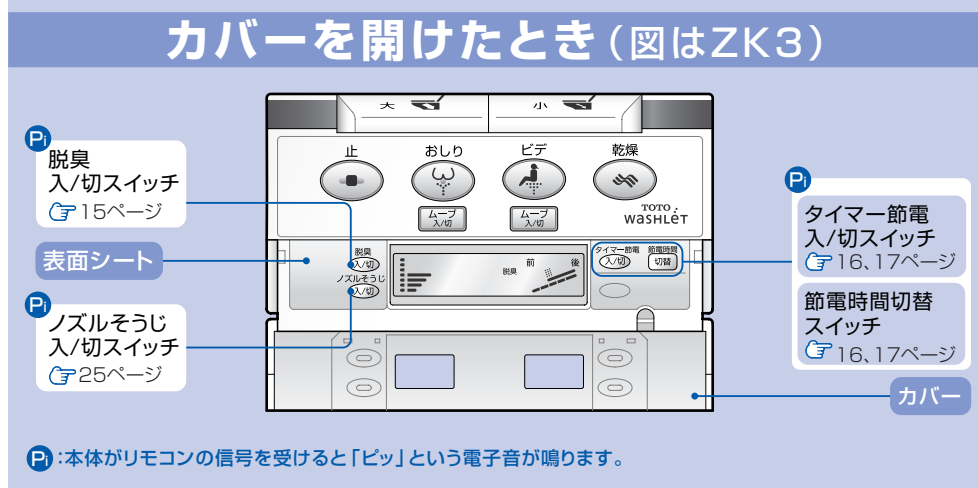
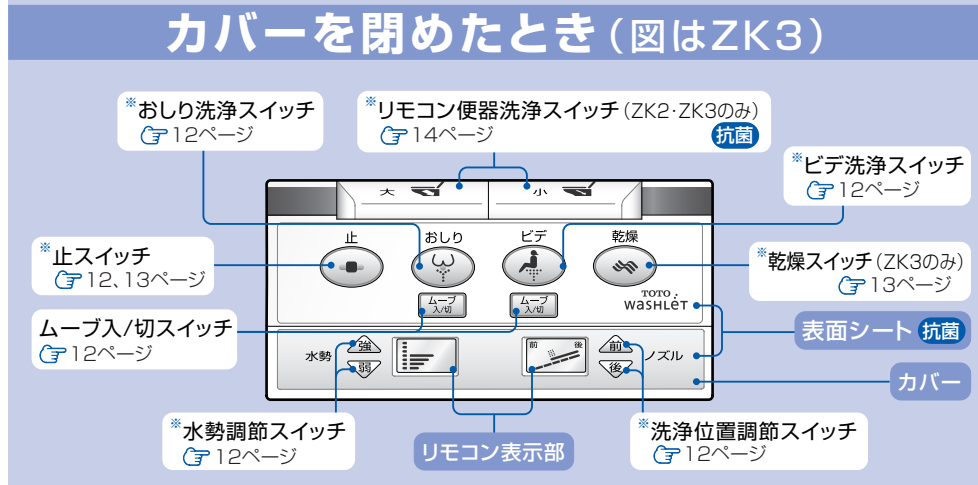


上手な使いかた / 機能の紹介

各部のなまえ



- 目の不自由な方のためににおしり・おしりに触覚記号(突起)を設けました。
- ※部スイッチ用として点字シールを同梱しています。必要なおきにございます。



ご使用前の準備と確認

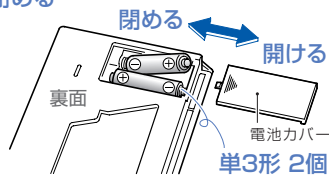
準備

1 リモコンに乾電池を入れる

(1)リモコン側面を両手で持ち真上に引き上げてハンガーからはずす



- (2)リモコン裏面の電池カバーを開ける
- (3)単3形乾電池2個を正しく入れる
- (4)電池カバーを閉める



アドバイス

- 電池の取り替えやお手入れをするときは、補助操作部の「切」にしてください。
- 電池交換を行うと、温度、タイマー節電などの設定が解除される場合があります。(例:タイマー節電を「入」にしても「切」になる)もう一度設定をやり直してください。

乾電池を正しくセットすると、下図のように表示されます。

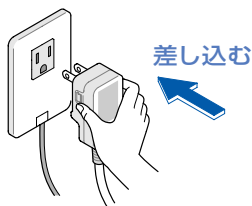
リモコン表示部



乾電池について 乾電池の破裂や液漏れを防ぐために次のことを必ずお守りください。

- 取り替えは、新しい同種のものを使用する
- 長期間使用しないときは、取り出しておく
- 充電式の電池は使用しない

2 電源プラグをコンセントに差し込む



- 電源プラグをコンセントに差し込むと、ノズルがいったん出て戻ります。
- 「切表示」ランプが消灯していることを確認してください。
- 「切表示」ランプが点灯しているときは、「入(リセット)」ボタンを押すと「切表示」ランプは消灯します。

電源プラグのお手入れ・点検
P.23ページ

水抜方式のときは水抜栓が閉まっているか確認する

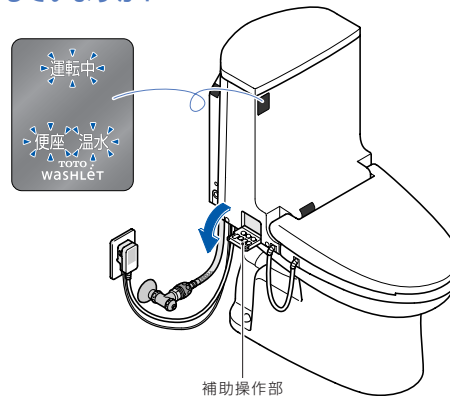
3 止水栓を開ける



確認

1 「本体表示部」の確認

本体表示部の「運転中」「便座」「温水」は点灯していますか？



「運転中」が点灯していないと、全機能が使用できません。補助操作部の「切」を押してください。(文字が点灯します。)

補助操作部 (図はZK3)



アドバイス

便座、温水の「入」「切」や温度調節は P.14ページ「温度調節のしかた」をご覧ください。

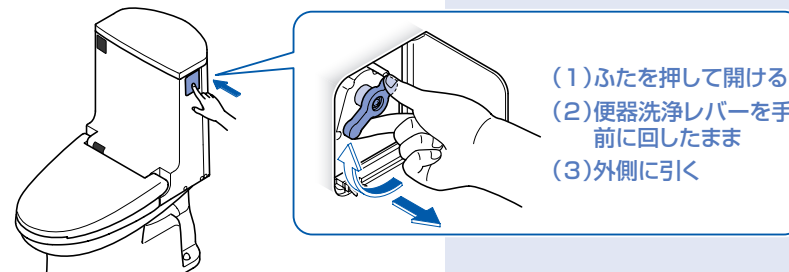
2 便器洗浄レバーのロック解除の確認

(水抜方式、ヒータ付・水抜方式の場合のみ)

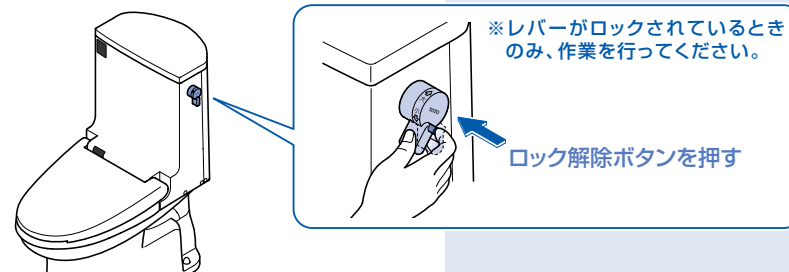
本体側面の便器洗浄レバーのロックは解除していますか？

解除していないと手動での便器洗浄ができません。図の要領で解除してください。

[ZK2・ZK3の場合]



[ZK1の場合]



標準的な使いかた

1 便座に座る



着座センサーがはたらき、各機能が使えるようになります。

アドバイス

便座には深く腰掛けましょう！
洗浄の位置が合いやすく、水の飛び散りが少なくなります。

2 洗う

止スイッチ

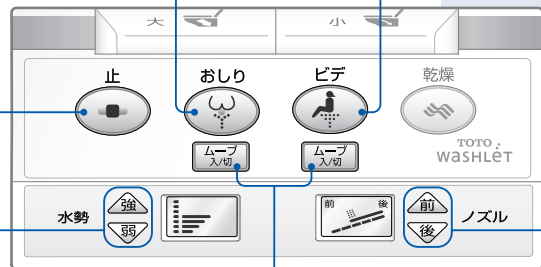
おしり洗浄、ビデ洗浄を止めます。

おしり洗浄スイッチ

おしりを洗います。

ビデ洗浄スイッチ

ビデとして使えます。



洗浄位置調節スイッチ

お好みの洗浄位置を5段階で調節できます。

(図はZK3)

水勢調節スイッチ

お好みの水勢を7段階で調節できます。

快適洗浄

ムーブ洗浄スイッチ

ノズルが前後に動き、広くまんべんなく洗います。

- 1 おしり、ビデ 使用するスイッチを押す
- 2 **ムーブ** を押す ▶▶▶ ムーブ洗浄をします。
- 3 もう一度 **ムーブ** を押す ▶▶▶ ムーブ洗浄をやめます。

3 かわかす (ZK3のみ)

止スイッチ

乾燥を止めます。



乾燥スイッチ

- 温風を当て、ぬれた部分をさらりとさせます。
- トイレ紙ペーパーでかき取る水滴を取ると早くかわきます。

(図はZK3)

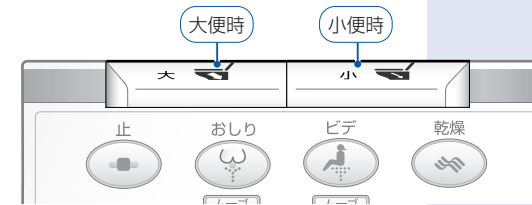
4 便座から立ち上がる

脱臭が約1分後に止まります。



5 水を流す (ZK2・ZK3のみ)

便器洗浄します。



おしり洗浄・ビデ洗浄について

- 局部周辺に付着した汚物や汚れを洗い流す機能です。
- 長時間の洗浄や洗いすぎに注意してください。
※ 常在菌を洗い流してしまい、体内の菌バランスが崩れる可能性があります。
- 局部の治療・医療行為を受けている方は、使用については、医師の指示を守ってください。

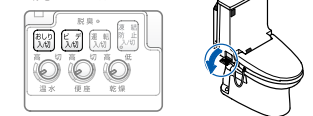
着座センサーについて

- 着座センサーは人が座ったことを検知するものです。
- 着座センサーからは図のように赤外線が出ています。
- 使用状態によっては着座センサーがはたらきにくくなる場合があります。 [P.39](#)ページ



リモコンの電池が切れたときなど

- 補助操作部の **電源** または **電源** を押し洗ってください。



知っておいていただきたいこと

- ノズルの付近からときどき水が出ますが、これは温水タンク内の水が膨張して出てくるもので異常ではありません。
- ウォシュレットは水道水及び飲用可能な井戸水(地下水)を直接使用しています。(ロータンクの水を使用することはありません。)

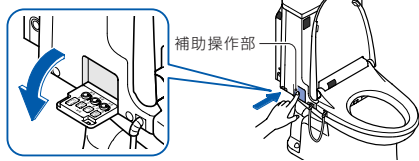


標準的な使いかた

温度調節のしかた

温水、便座、乾燥（ZK3のみ）の温度は補助操作部のつまみで調節できます。お好みの範囲でご使用ください。

1 補助操作部のカバーを開ける



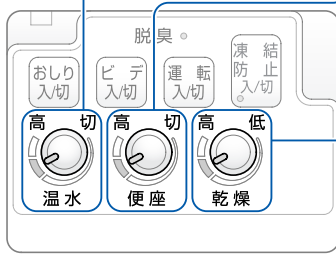
2 つまみを回して適温に調節する

温水つまみ

「温水温度」が調節できます。

便座つまみ

「便座温度」が調節できます。



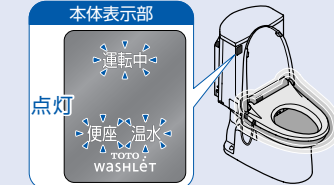
乾燥つまみ (ZK3のみ)

「乾燥温度」が調節できます。

アドバイス

初めてお使いになる方は、ピンク部の「快適範囲」でお試してください。

温水、便座の温度が「入」になると「便座」「温水」が点灯します。



温水、便座の温度を「切」にする場合は、つまみを「切」の位置まで回してください。

水の流しかた (ZK2・ZK3のみ)

リモコン便器洗浄の使いかた

リモコンのスイッチで便器の水を流すことができます。



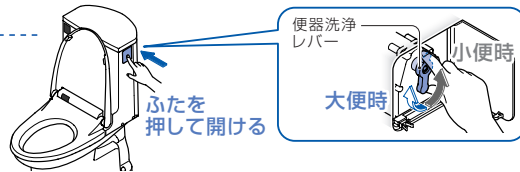
便器洗浄します。

アドバイス

便器洗浄スイッチは連続して使うことはできません。便器洗浄スイッチを押した後、約10秒間はスイッチを受け付けません。

手動便器洗浄の使いかた

●停電やリモコンの電池が切れたとき、本体の便器洗浄レバーを回して水を流すこともできます。



脱臭のしかた

便座に座ると脱臭が始まります。

check!

リモコン表示部に「脱臭」が表示されていることを確認してください。



1 便座に座る



2 便座から立ち上がる

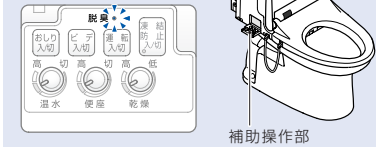


アドバイス

はじめは、脱臭は「入」に設定されています。

●脱臭中は補助操作部の「脱臭」ランプ（緑色）が点灯します。

脱臭中は点灯



●脱臭が止まると補助操作部の「脱臭」ランプは消灯します。

脱臭を使わないとき

1 リモコンのカバーを開ける

2 脱臭入/切を押す



脱臭をやめます。

●「脱臭」表示が消えます。
●再び使うときは、同じ操作を行ってください。

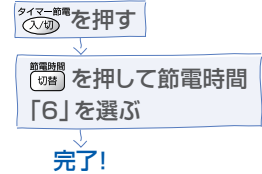
節電のしかた

タイマー節電とは・・・

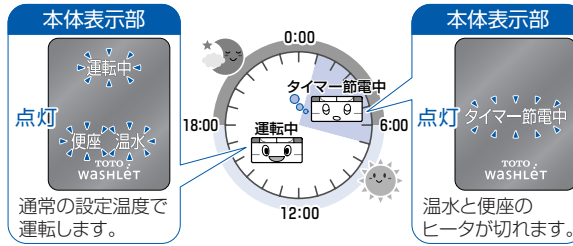
一度設定すると、毎日その時間に自動で節電します。タイマー節電中は温水と便座のヒータが切れます。節電時間は3・6・9時間のいずれかに設定できます。

例) 午前1時から7時まで(6時間) 節電をする場合

・午前1時にリモコンのスイッチを押します。



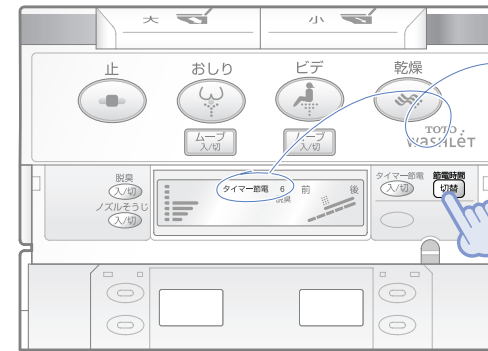
・タイマー節電がはたらきます。



節電時間の変更

3・6・9時間のいずれかに設定を変更できます。

節電時間切替を押す



スイッチを押すごとに表示が変わります。



※ 節電時間はいつでも変更できます。

アドバイス

節電開始時刻を変更したいときは、いったんタイマー節電をやめてから、開始したい時刻にもう一度「節電切替」を押す。

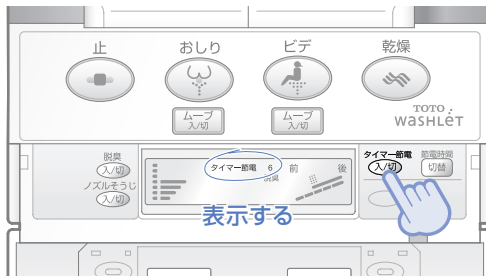
タイマー節電のしかた

一度設定すると、毎日その時間に自動で節電します。

例) 午前1時から7時まで(6時間) 節電をする場合

1 節電を開始したい時刻(午前1時)になったら

「節電切替」を押す

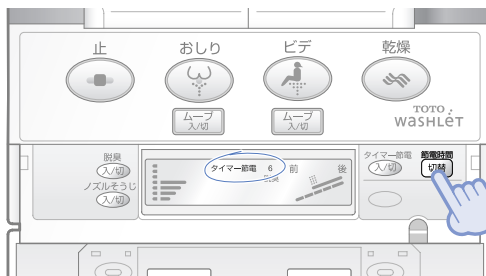


節電を始めます。
リモコン表示部に「タイマー節電 6」が表示されます。

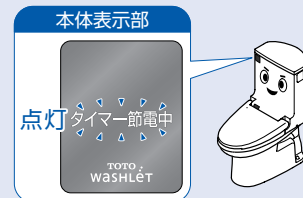
アドバイス

- はじめは、節電時間は6時間に設定されています。
- タイマー節電中でも使えます。
 - ・タイマー節電中でも便座に座れば、一時的に温水と便座のヒータが入ります。
 - ・温水になるまで約10分かかります。
 - ・便座があたたまるまで約15分かかります。

2 節電時間切替を押して、6時間に設定する



タイマー節電中は「タイマー節電中」が点灯します。

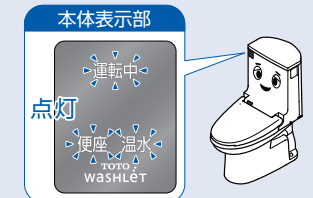


タイマー節電をやめるとき

タイマー節電切替を押す



節電をやめます。
リモコン表示部の「タイマー節電」と節電時間が消えます。
「運転中」「便座」「温水」が点灯します。



お手入れの前に

ピカピカの便器や水栓で、イメージアップ

いっしょうけんめい掃除しても、使った人から「まあ、キレイ」と思ってもらえなければ満足度も今ひとつ。掃除効果を高めるためには、便器や水栓をピカピカにしておく、それだけで印象がワンランクアップします。

掃除をラクにするコツ

ドアを開けたとき、キレイなトイレだととてもさわやかな気分になります。朝、顔を洗うとき、ピカピカの洗面所だと「今日もがんばるぞ!」と元気が出てきます。特別なことをしなくても、トイレや洗面所をキレイにしておくのは簡単です。最短の時間で、最大限の効果をあげるコツがあるのです。

汚れをためない、そのままにしない

汚れてから掃除するより、「汚れになる前の掃除」を大切に。とくにトイレでは、便器や便座の汚れ、タンクの表面の結露や床にこぼれた小水などは、気が付いたらサッとふき取る習慣をつけましょう。

家族みんなで掃除、を習慣に

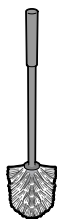
トイレや洗面所のキレイを保つコツは、家族の協力も得て、気づいた人がその場で掃除をすることがポイントです。洗剤は必要ありません。これだけで汚れのつきかたがちがいます。

ご注意ください!

掃除方法も使いかたを間違えると傷をつけてしまいます。下記の道具・洗剤は使用しないでください。

✕	本体、便座、便ふた	シンナー、ベンジン、クレンザー、ナイロンたわし、かわいた布、トイレトペーパー
	大便器	強酸性・強アルカリ性、研磨剤入りの洗剤、金属ブラシ、研磨入りナイロンたわし
	水栓	たわし、ナイロンたわし、クレンザー、みがき粉、粗い粒子を含む洗剤、シンナー、ベンジン、塩素系洗剤、強アルカリ性薬品

日常のお手入れなら道具はこれ(基本道具)



トイレ用ブラシ



やわらかい布

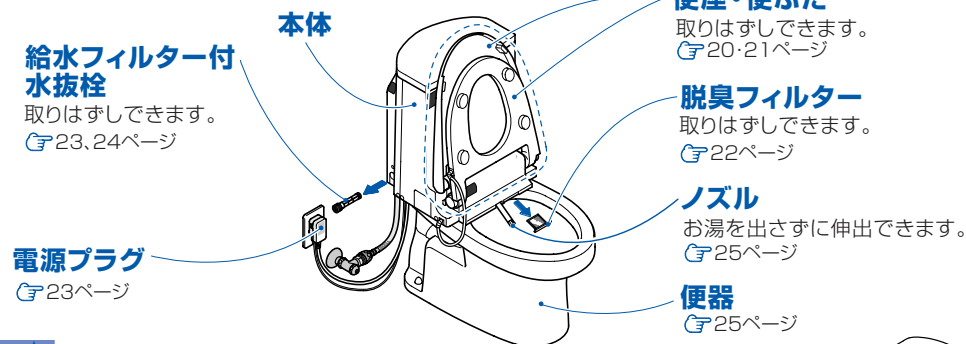


台所用洗剤(中性)

各部分を取りはずして、すみずみまでお手入れできます。

ご注意ください!

お手入れのときには必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
※「ノズルそうじスイッチ」機能を使用時は除きます。



日常のお手入れ

いつもピカピカに保つには・・・

やわらかい布で水ぶきする

水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふいてください。

アドバイス

- 製品はプラスチックでできていますので、かわいた布やトイレトペーパーなどでふかないでください。傷つきの原因になります。
- ウォシュレットは電気製品です。内部に水が入らないよう十分に気をつけてください。洗剤が本体と便器のすき間に残らないようにしっかりふき取ってください。
- 着座センサー、リモコン送信部・受信部をきれいにしましょう! 汚れていると各機能が作動しないことがあります。

便器用洗剤が付着したときは・・・

やわらかい布で水ぶきした後、水滴をふき取ってください。

床のお手入れ

便器から飛び出した小便や器具についた露が床に落ちたときは、よくしぼったぞうきんでふき取ってください。掃除の際、床に落ちた洗剤や水もよくしぼったぞうきんでふき取ってください。

※小便の飛び出しは、立ち小便をしたときに発生する場合があります。便座に座ってすることで、はね返りを軽減することができます。

汚れがひどいときは・・・

うすめた台所用洗剤(中性)をふくませたやわらかい布でふき取ってください。その後、水ぶきを行ってください。



水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふく



よくしぼったぞうきんでふき取る



うすめた台所用洗剤で

念入りなお手入れ

本体、便座、便ふた

便座・便ふたが取りはずせませんので、すみずみまで掃除できます。

1 便ふたを取りはずす

便ふたを立てて、真上に引き上げる

両手で持つこと



2 便座を取りはずす

便座コードははずせません。無理に引っ張ったりしないでください。(断線の原因になります。)

斜めに引き上げたり、無理な力を加えないでください。(破損の原因になります。)

便座を立てて、真上に引き上げる

両手で持つこと



取りはずした便座は便器の上に置く



3 掃除をする

お手入れのしかたは・・・

☞ 19ページの「日常のお手入れ」と同じ要領で行ってください。

4 便座を取り付ける

斜めに押し込んだり、無理な力を加えないでください。

便座コードをねじったまま取り付けしないでください。

便座を立てて、タンク側に倒し便座ピンに押し込む
便座を閉める

両手で持つこと



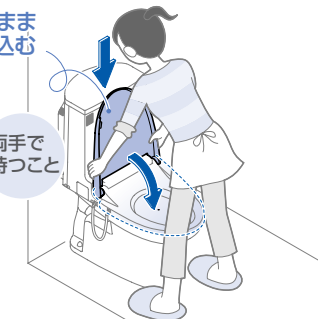
5 便ふたを取り付ける

斜めに押し込んだり、無理な力を加えないでください。

便ふたを立てたまま便座ピンに押し込む

便ふたを閉める

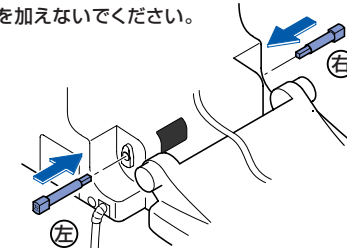
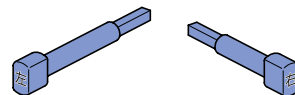
両手で持つこと



便座ピンがめけたとき!

① 便座ピンの端面で左右を確認する

② 両方の便座ピンが内側に入るまで押し込む
※無理な力を加えないでください。

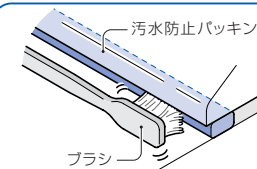
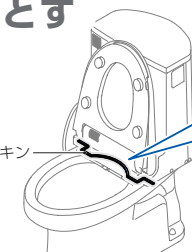


本体と便器のすき間のお手入れ

汚水防止パッキンは本体裏面の奥に汚物を侵入させず、清潔を保ちます。

先の細いブラシで汚れを落とす

汚水防止パッキン



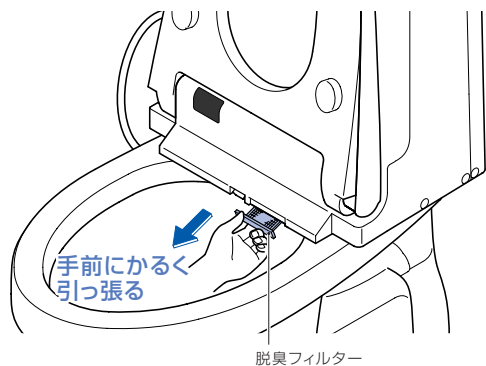
定期的なお手入れ

脱臭フィルター

月に1度
お手入れ

においが気になる場合は、掃除を行ってください。

1 脱臭フィルターをはずす



脱臭フィルター

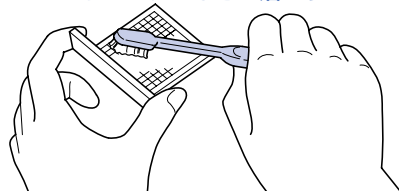
2 掃除をする

アドバイス

- フィルターは水洗いできますが、取り付ける前に水気を取ってください。
- フィルターの汚れ、目詰まりなどがひどい場合には、交換をおすすめします。

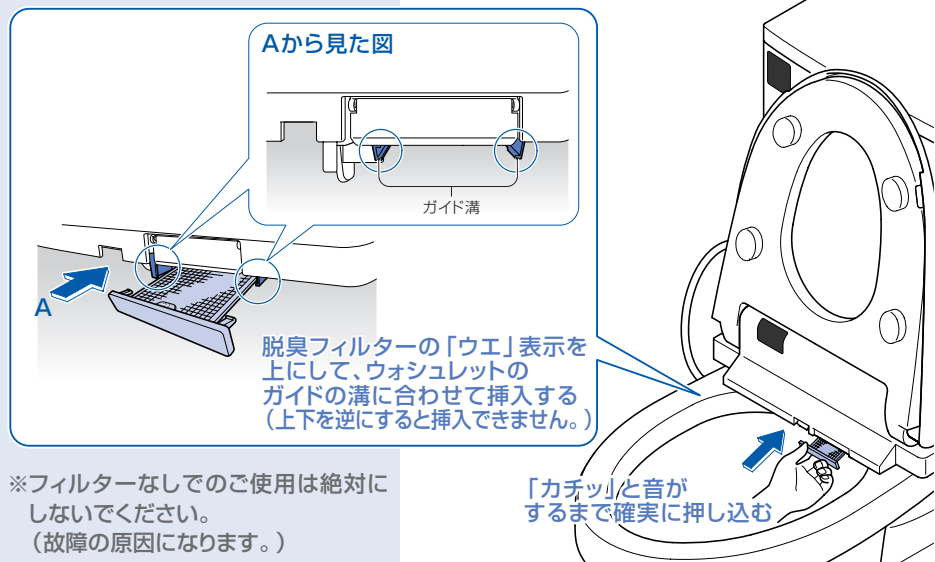
交換部品／別売品 (P.43ページ)

ほこりをブラシなどで落とす



3 脱臭フィルターを取り付ける

※ガイドの溝に脱臭フィルターがはまっていないと脱臭フィルターが落ちて便器の詰まりの原因になります。



※フィルターなしでの使用は絶対にしないでください。
(故障の原因になります。)

電源プラグ

月に1度
点検

正常に作動することを確認してください。

1 電源プラグを抜く

2 掃除をする

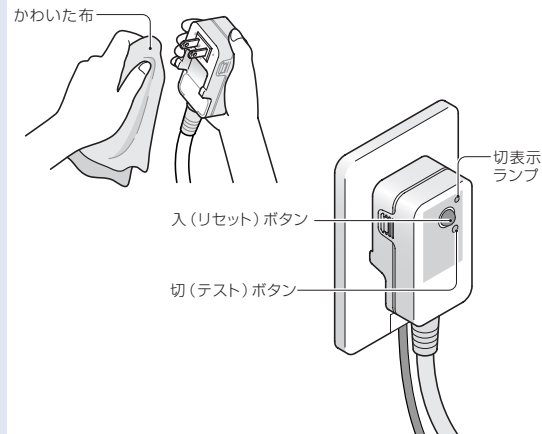
電源プラグの刃などについたほこりをおろした布で取り除いてください。

3 電源プラグを差し込む

根元まで確実に差し込んでください。

4 点検をする

- 「切(テスト)」ボタンを押す(「切表示」ランプが点灯します。)
- 「入(リセット)」ボタンを押す(「切表示」ランプが消灯します。)



給水フィルター

ロータンクに水が溜まる時間が長くなったり、洗浄の水勢が弱くなったと感じたら、給水フィルターの掃除を行ってください。

1 止水栓を閉める

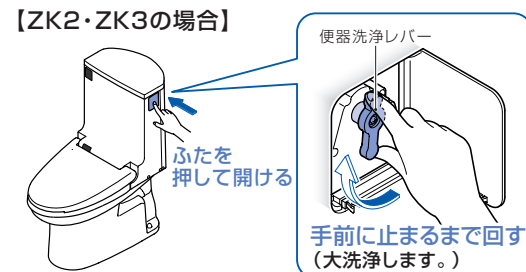
注意

- ⊘ 止水栓を開けたままで、給水フィルターをはずさない
禁止 水が噴き出します。

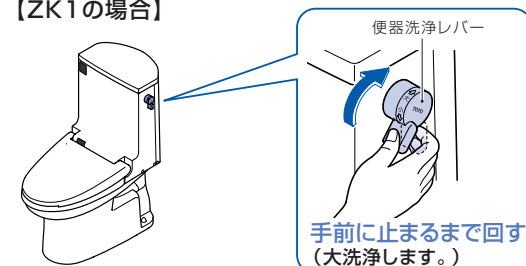


2 ロータンクの水を抜く (給水管内の圧抜きです。)

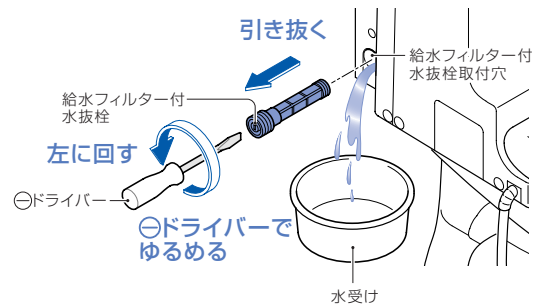
便器洗浄レバーを手前に止まるまで回してください。



【ZK1の場合】



3 給水フィルター付水抜栓をはすす



4 掃除をする

※小さいゴミは、歯ブラシなどを使って確実に取り除いてください。

※給水フィルター付水抜栓取付穴の中のゴミも、綿棒などで取り除いてください。

アドバイス

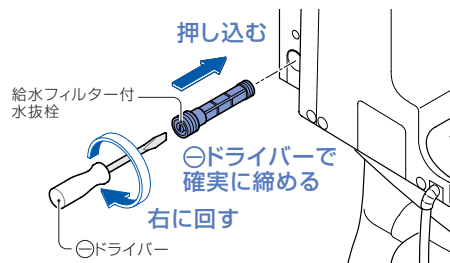
- 洗剤は使わず水洗いしてください。
 - フィルターをはすしたり、破ったりしないでください。
 - フィルターの汚れ、目詰まりなどがひどい場合には、交換をおすすめします。
- 交換部品／別売品 43ページ



5 給水フィルター付水抜栓を取り付ける

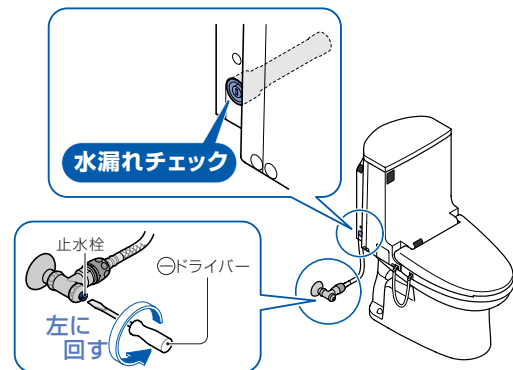
注意

給水フィルター付水抜栓は確実に締める
必ず守る 確実に締めないで水漏れの原因になります。



6 止水栓を開ける

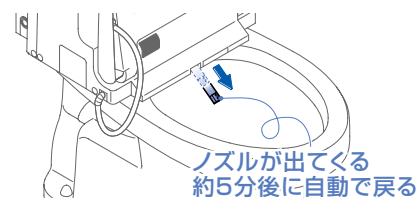
※給水フィルター付水抜栓部から水漏れしていないか確認してください。



ノズル

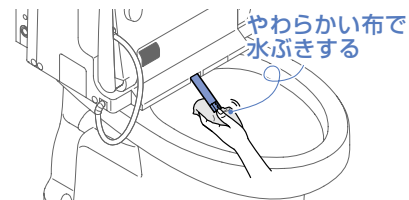
ノズルがお湯を出さずに伸出するので掃除がラクにできます。

1 ノズルそうじ(入/切) を押し、ノズルを出す

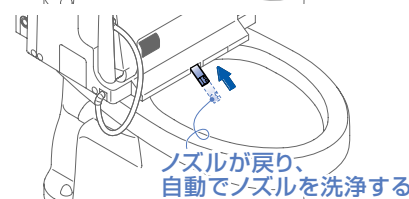


2 掃除をする

ノズルを無理に引っ張ったり、押さえたりしないでください。
(破損や故障の原因になります。)



3 ノズルそうじ(入/切) を押し、ノズルを戻す



便器部

便器用洗剤がウォシュレットに付着しないようにご注意ください。

便器の外面を水ぶきする

便器用洗剤がウォシュレットに付着したときは・・・

やわらかい布で水ぶきした後、水滴をふき取ってください。
(プラスチックの割れや変色の原因になることがあります。)



ご注意ください!

便器内の掃除にトイレ用洗剤などを使用するときは、早目(3分以内)に洗い流した後、便座・便ふたは開けたままにしておいてください。
また、便器についた洗剤は確実にふき取ってください。
(便器用洗剤などの気化ガスがウォシュレット本体内に入り、故障の原因になります。)

ヒータ付便器のときは・・・

便器にはヒータを組み込んでいますので便器や床に水をかけないでください。
また、小便などが便器から飛び散ったときは、すぐにふき取ってください。

アドバイス

【便器内面の掃除】 便器内面は洗浄水で洗われますが、水あかや便の状態によっては付着し、落ちにくいことがあります。そのまましておかず、すぐに洗い落とすようにしてください。

定期的なお手入れ

凍結による破損の予防及び 長期間使わないときの処置

凍結が予想されるとき

周囲の温度が氷点下にならないように、トイレ室内をあたためるか、できないときは水抜きを行ってください。
凍結のおそれがある場合は、次の手順に従って予防してください。
製品が凍結すると部品が破損し、水漏れの原因になります。

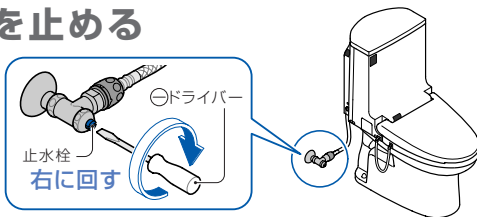
アドバイス
節電はしないでください。
凍結により製品が破損することがあります。
タイマー節電をやめるときは
P.17ページ

凍結防止のしかた（一般地）

水抜きのしかた

① 止水栓を閉めて給水を止める

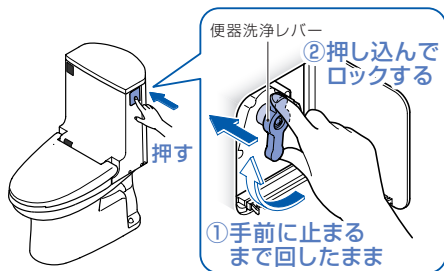
止水栓を⊖ドライバーで閉めて、
給水を止める



② ロータンクの水を抜く

【ZK2・ZK3の場合】

【ZK1の場合】



③ 配管の水を抜く

①リモコンの「ノズルまわし」を押す
(製品内部の残水を抜きます。)



②給水フィルター付水抜栓を⊖ドライバーで
ゆるめた後、引っ張ってははずす

注意 止水栓を開けたままで、給水フィルター付水抜栓をはずさない
水が噴き出します。

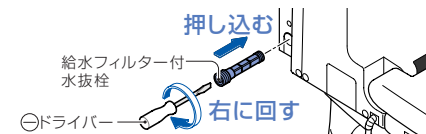


③もう一度「ノズルまわし」を押す



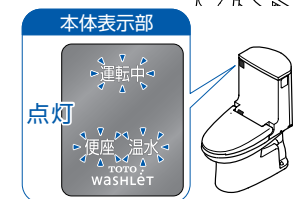
④給水フィルター付水抜栓を押し込み、
⊖ドライバーで確実に締める

注意 給水フィルター付水抜栓は確実に締める
確実に締めないと水漏れの原因になり
必ず守ります。



④ ウォシュレット内を保温する

●本体表示部の「運転中」が点灯していることを確認し、
補助操作部の便座・温水を「高」にする
※凍結予防の作業後には、便座・便ふたを閉めた状態に
してください。



凍結防止のしかた（寒冷地（水抜方式、ヒータ付・水抜方式））

水抜きのしかた

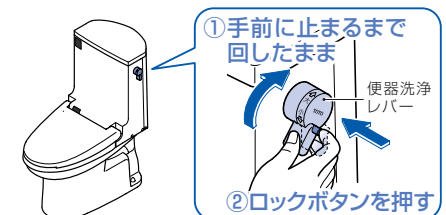
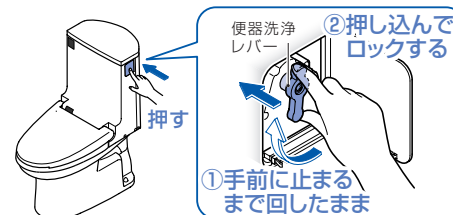
① 水抜栓を操作して、給水を止める



② ロータンクの水を抜く

【ZK2・ZK3の場合】

【ZK1の場合】



③ 配管の水を抜く P.26,27ページ

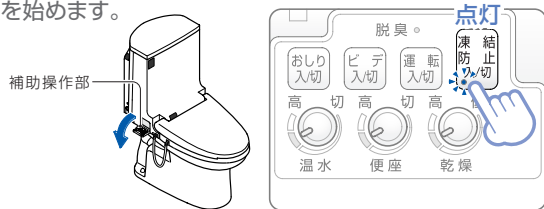


凍結による破損の予防及び
長期間使わないときの処置

④ ウォシュレット内を保温する [☞27ページ](#)

⑤ **凍防止切**を押す(ヒーター付・水抜き方式のみ)

ランプが点灯し、便器凍結防止運転を始めます。

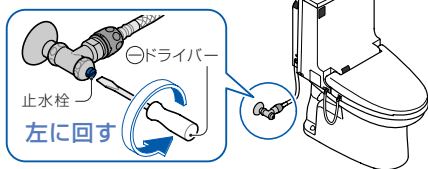


水抜き後に再通水するとき

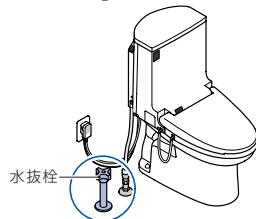
① 止水栓を開ける、または水抜き栓を操作して給水する

※配管や本体から水漏れしていないことを確認する

【止水栓の場合】(一般地)



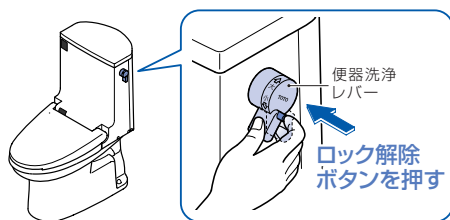
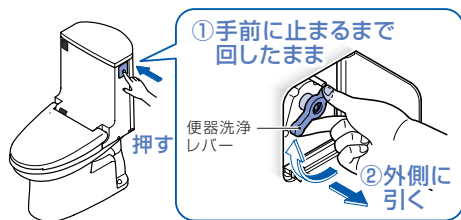
【水抜き栓の場合】(水抜き方式、ヒータ付・水抜き方式)



② 便器洗浄のロックを解除する

【ZK2・ZK3の場合】

【ZK1の場合】(水抜き方式、ヒータ付・水抜き方式の場合のみ)



③ ノズルから吐水させる

着座センサーを白紙でおおい、**おしり**スイッチを押してノズルから吐水させてください。

アドバイス

残水が凍結し水がでないときは、トイレ室内をあたため、お湯に浸した布で給水ホース及び止水栓をあたためてください。

吐水を紙コップなどで受ける



凍結防止のしかた(寒冷地(流動方式))

ロータンクから便器内に水を自動で流しつづけて凍結を予防し、またウォシュレットの水を一定の間隔で自動的に流して凍結を予防する方法です。

① 流動ハンドルを開ける

ケース本体の流動ハンドルを左に止まるまで回します。便器に水が流れ、凍結を予防します。

※水圧が高い場合、手洗い部から吐水することがあります。異常ではありません。



② ウォシュレット内を保温する [☞27ページ](#)

アドバイス

暖房便座に通電していない場合、便器に氷がはり、1回の便器洗浄で水が流れていかないことがあります。

凍結予防をやめるとき

流動ハンドルを閉める

ケース本体の流動ハンドルを右に止まるまで回します。



長期間使わないときの処置

水が腐敗して皮膚の炎症などを起こす原因になります。また、製品が凍結するおそれがありますので水抜きを行ってください。

アドバイス

【水抜きをしましょう!】
・冬季に帰省されるとき
・別荘などで使用されるとき
冬季の留守のときは冷え込みが厳しくなります。凍結予防のために、必ず水抜きをしてください。

水抜きのしかた

① 止水栓を閉める(一般地、流動方式の場合)または水抜き栓を操作して、給水を止める(水抜き方式、ヒータ付・水抜き方式の場合)

[☞26, 27ページ](#)

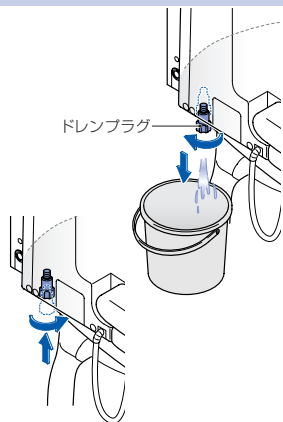
② ロータンクの水を抜く [☞26, 27ページ](#)

③ 配管の水を抜く [☞26, 27ページ](#)

長期使わないときの処置
凍結による破損の予防及び

4 ウォシュレット内の水を抜く

- ①ドレンプラグの下に水受けを用意する
(2L以上入るもの)
- ②ドレンプラグを回してはずす
●水が完全に抜けるまで、1分程度かかります。
- ③水抜きが終わったら、ドレンプラグを元の位置に戻し、確実に締め付ける



5 電源プラグを抜く

6 便器の溜水を処置する

アドバイス

便器に残る溜水には、不凍液を入れておくとより安心できます。

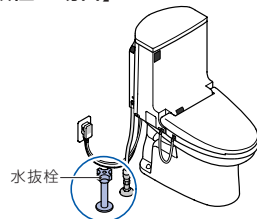
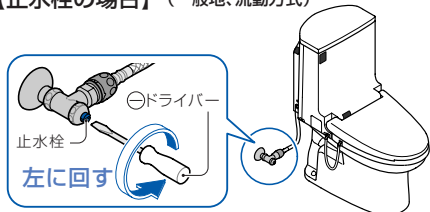
水抜き後に再通水するとき

1 止水栓を開ける、または水抜き栓を操作して給水する

※配管や本体から水漏れしていないことを確認する

【止水栓の場合】(一般地、流動方式)

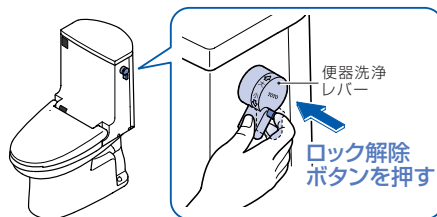
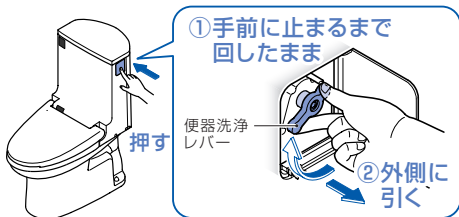
【水抜き栓の場合】(水抜き方式、ヒータ付・水抜き方式)



2 便器洗浄のロックを解除する

【ZK2・ZK3の場合】

【ZK1の場合】(水抜き方式、ヒータ付・水抜き方式の場合のみ)



3 ノズルから吐水させる

着座センサーを白紙でおおい、スイッチを押してノズルから約2分間吐水させてください。
(ノズルから吐水するまで、約1分かかります。)

アドバイス

残水が凍結し水がでないときは、トイレ室内をあたため、お湯に浸した布で給水ホース及び止水栓をあたためてください。



このときは
こんな

ロータンクの水量調節のしかた

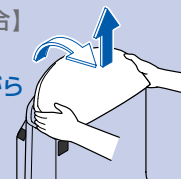
ロータンクの止水位調節

汚物がきれいに流れなかったり、便器が詰まったり、便器の水が止まらない場合は、ロータンクの止水位を下記手順にて正しく調節してください。

1 ケースふたを取りはずす

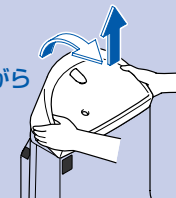
【手洗いなしの場合】

後方を
上げながら
はずす



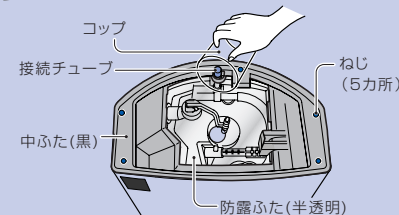
【手洗い付の場合】

後方を
上げながら
はずす



2 中ふたと防露ふたを取りはずす

- 中ふたのねじ(5カ所)をはずします。
- 止水位調節中に手洗い水がこぼれないように、接続チューブにコップなどをかぶせてください。



ご注意ください!

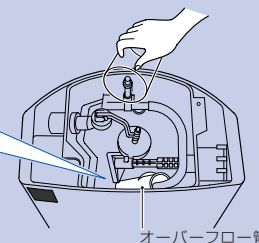
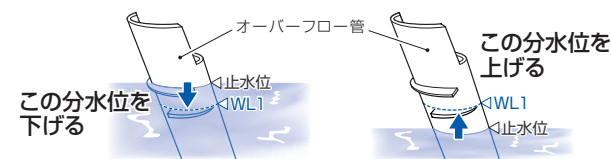
手洗い付の場合は必ずコップをかぶせてください。
水が噴き出て壁や床をぬらす原因になります。

3 ロータンクの止水位をオーバーフロー管の「WL1」に合わせる

【一般地用の場合】

①止水位がオーバーフロー管の「WL1」より上か下か確認する

【止水位が「WL1」より上にあるとき】 【止水位が「WL1」より下にあるとき】



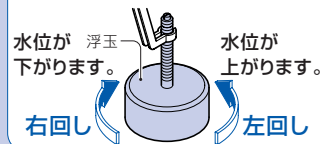
凍結による破損の予防及び長期間使わないときの処置/ロータンクの水量調節のしかた



②浮き玉を回し、オーバーフロー管の「WL1」に止水位を合わせる

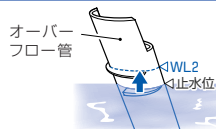
- 浮き玉の高さによって止水位を調節できます。
- 1回転回すと、水位が約3mm変わります。
- 止水位は、一度便器の水を流してから、自然に止まる位置で確認してください。

1回転で約3mm上下します。



アドバイス

「WL1」に合わせると便器洗浄水量は8Lに調節されます。便器洗浄水量を10Lに調節したいときは「WL2」に合わせてください。



【寒冷地用(水抜方式、ヒーター付・水抜方式、流動方式)の場合】

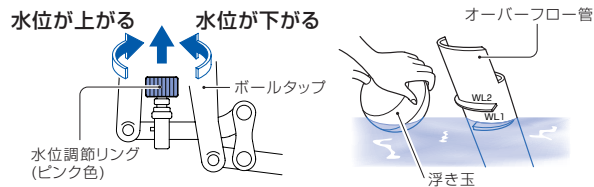
①止水位がオーバーフロー管の「WL1」より、上か下かを確認する

【止水位が「WL1」より上にあるとき】 【止水位が「WL1」より下にあるとき】



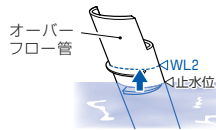
②ボールタップの水位調節リングを上げて回し、オーバーフロー管の「WL1」に止水位を合わせる

- 浮き玉をかるく手で押さえながら、水位調節リング(ピンク色)を上げて回してください。
- 1/4回転回すと、水位が約8mm変わります。
- 止水位は、一度便器の水を流してから、自然に止まる位置で確認してください。

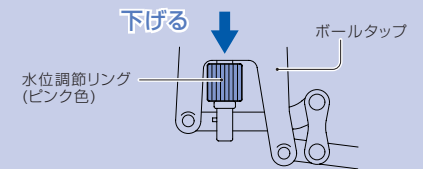


アドバイス

「WL1」に合わせると便器洗浄水量は8Lに調節されます。便器洗浄水量を10Lに調節したいときは「WL2」に合わせてください。



③調節が終わったら、水位調節リングを下げてロックをする



4 正しく調整できたか確認する

①便器洗浄レバーを回して、水を流す

【ZK2・ZK3の場合】



【ZK1の場合】



②水が止まったら、止水位「WL1」に合っているか確認する

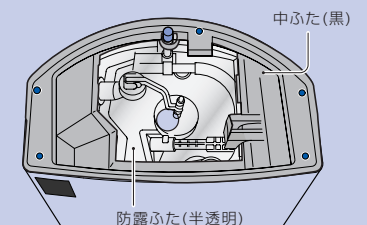
ご注意ください!

手洗い付の場合はコップをかぶせずに水を流すと、水が噴き出て壁や床をぬらす原因となります。

5 中ふたと防露ふたを取り付ける

- 防露ふた(半透明)、中ふた(黒)を必ず元どおりにセットしてください。

※セットしないと結露してウォシュレットが故障する原因になります。



ロータックの水量調節のしかた

6 ケースふたを取り付ける

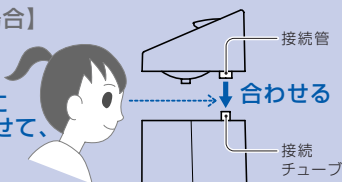
【手洗いなしの場合】

手前側を合わせて
取り付ける

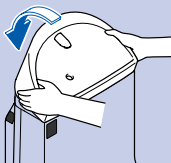


【手洗い付の場合】

手洗い管の
接続チューブに
接続管を合わせて、
確実に入れる



ケースふたの
手前側を本体に合わせ、
後側を押し込んで
取り付ける



ご注意ください!

手洗い付の場合は、ケースふたが正しくセットされていないと、水を流したとき水が噴き出る原因になります。

7 正しく取り付いているか確認する

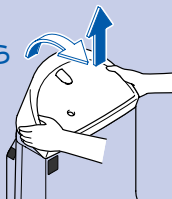
※ケースふたが浮いたり、ぐらついたりしていませんか？
この場合は、もう一度取り付け直してください。

手洗い水量の調節（寒冷地用（水抜方式、ヒータ付・水抜方式、流動方式）で手洗い付の場合のみ）

手洗い水量が適正でない（多すぎたり、少なすぎたりする）場合は、手洗い水量を調節してください。

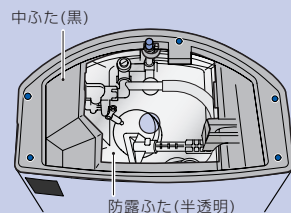
1 ケースふたを取りはずす

後方を上げながら
はずす



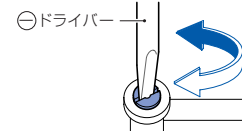
2 中ふたと防露ふたを取りはずす

●中ふたのねじ（5カ所）をはずします。

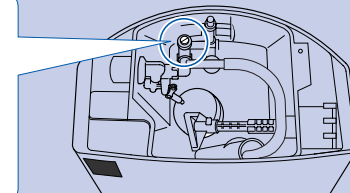
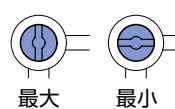


3 手洗い水量を調節する

●水量調節バルブで
調節します。



●水量調節角度の範
囲は90°です。



ご注意ください!

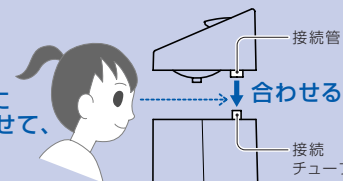
調節中は、水を流さないでください。流すと水が噴き出て壁や床をぬらす原因になります。

4 中ふたと防露ふたを取り付ける

●防露ふた（半透明）、中ふた（黒）を必ず元どおりにセットする
※セットしないと結露してウォシュレットが故障する原因になります。

5 ケースふたを取り付ける

手洗い管の
接続チューブに
接続管を合わせて、
確実に入れる



ケースふたの手前側を
本体に合わせ、
後側を押し込んで
取り付ける



ご注意ください!

手洗い付の場合は、ケースふたが正しくセットされていないと、水を流したとき水が噴き出る原因になります。

6 正しく取り付いているか確認する

※ケースふたが浮いたり、ぐらついたりしていませんか？
この場合は、もう一度取り付け直してください。

7 水を流して手洗い水量を確認する

●便器の水を流して、手洗い水量が適量になったか確認します。
※適量にならない場合は、①～⑦の作業を繰り返して行ってください。

?

ロータックの水量調節のしかた

故障かな?!と思ったら

故障かな?!と思ったらまずこの章をご覧ください。処置方法をためてみてください。
それでも直らないときは、お取付店、販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご相談ください。

**安心・信頼の
TOTOメンテナンス(株)修理受付センター**
ホームページ <http://www.tom-net.jp/>
TEL ☎ 0120-1010-05
FAX ☎ 0120-1010-02
受付:年中無休/受付時間 8:00~19:00
訪問修理:年中無休(一部地域を除く)/営業時間 9:00~18:00
※携帯電話(PHSは除く)からのご利用は... ☎ 0570-05-1010(有料)へ
修理を依頼するときは、電源プラグは必ず抜いておいてください。

注意
水漏れが発生したときは、止水栓を閉めて給水を止める
必ず守る
右に回す
止水栓
ドライバ

修理を依頼される前に次のことを確認してください。

全機能

現象	確認(原因)	処置
全く動かない	停電したりブレーカーが切れていませんか。	停電が復帰するまでお待ちください。また、ブレーカーを「入」にしてください。
	電源プラグの「切表示」ランプが点灯していませんか。	「入(リセット)」ボタンを押してください。☎ 23ページ
	本体表示部のすべての文字が消灯していませんか。	補助操作部の(電源)を押してください。☎ 11ページ

おしり洗浄・ビデ洗浄

現象	確認(原因)	処置
洗浄水が出ない	断水していませんか。	(電源)を押し、断水が解除するまでお待ちください。
	止水栓が閉まっていますか。	止水栓を開けてください。☎ 10ページ
	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。☎ 39ページ
洗浄水勢が弱い	水勢の設定が弱くなっていませんか。	リモコンの「水勢調節」スイッチの(水勢)を押してください。☎ 12ページ
	給水フィルターが詰まっていますか。	給水フィルターを掃除してください。☎ 23, 24ページ
洗浄水が冷たい	温水つまみが「切」、または低側になっていませんか。	温水つまみを「高」の方へ回してください。☎ 14ページ
	タイマー節電中になっていませんか。	便座に座ってから約10分お待ちください。☎ 16ページ
洗浄水が途中で止まった	(電源)または(電源)を押してから約5分後に自動で止まります。	もう一度(電源)または(電源)を押してください。☎ 12ページ
	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。☎ 39ページ

暖房便座

現象	確認(原因)	処置
便座があたたかくない	便座つまみが「切」、または低側になっていませんか。	便座つまみを「高」の方へ回してください。☎ 14ページ
	タイマー節電中になっていませんか。	便座に座るとヒータが入り、約15分であたたかくなります。☎ 16ページ
便座が冷たくなった	便座に座ってから約1時間後に自動で便座ヒータが切れます。便座から離れると自動で便座ヒータが入ります。	—

温風乾燥(ZK3のみ)

現象	確認(原因)	処置
温風温度が低い	乾燥つまみが低側になっていませんか。	乾燥つまみを「高」の方へ回してください。☎ 14ページ
温風乾燥が途中で止まった	(電源)を押してから約10分後に自動で止まります。	もう一度(電源)を押してください。☎ 13ページ
	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。☎ 39ページ
温風乾燥が全く動かない	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。☎ 39ページ

脱臭

現象	確認(原因)	処置
脱臭が作動しない	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。☎ 39ページ
あまりにおいがとれないときがあるまたは異臭がする	脱臭フィルターが詰まっていますか。	脱臭フィルターを掃除してください。☎ 22ページ
	市販の芳香剤や消臭剤などを置いていませんか。	市販の芳香剤や消臭剤などを使用すると、ウォシュレットの脱臭効果が低下したり異臭がする場合があります。
脱臭が勝手に作動した	次のような場合、着座センサーが検知して、脱臭が作動することがあります。故障ではありません。 ●手洗い付きロータンクで手を洗ったとき ●掃除のとき ●男子小使時 ●便座・便ふたを手で開閉したとき など	—


節電機能

現象	確認(原因)	処置
節電しなくなった	リモコンの電池交換をしませんでしたか。(設定が消えることがあります。)	リモコンの(電池)を押し、もう一度設定し直してください。☎ 16ページ
正しい時間に節電しない	電源プラグを抜いたり、停電していませんか。	その日は正常にはたらかない場合がありますが、翌日からは通常通りはたらくようになります。
	電源プラグを抜いたり、停電したときにリモコンの電池交換をしませんでしたか。(設定時間がずれることがあります。)	リモコンの(電池)を押し、もう一度設定し直してください。徐々に正しい時間に節電し直します。☎ 16ページ



故障かな?!と思ったら

ソフト閉止		
現象	確認(原因)	処置
便座・便ふたカバーをつけると閉まりかたが速くなった	カバーの重さで少し速くなります。故障ではありません。	—
夏と冬で閉まる速さが変わった	室温変化や使用頻度によって少し早さが変わります。故障ではありません。	—

リモコン便器洗浄		
現象	確認(原因)	処置
リモコンで便器洗浄しない	リモコンの乾電池が消耗してませんか。	新しい乾電池に交換してください。 🔗 10ページ
	連続してスイッチを押してませんか。	 は連続して使うことができません。便器洗浄スイッチを押した後、約10秒間はスイッチを受け付けません。 🔗 14ページ
	リモコン送信部・受信部にゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	ゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。

リモコン		
現象	確認(原因)	処置
リモコンで操作できない	乾電池が消耗していませんか。	新しい乾電池に交換してください。 🔗 10ページ
	乾電池の⊕⊖の方向をまちがえていませんか。	乾電池を正しく入れてください。 🔗 10ページ
	リモコン送信部・受信部が何かでおおわれていませんか。	ぞうきんなどおおっているものを取り除いてください。
	リモコン送信部・受信部にゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	ゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。
	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。 🔗 39ページ
	リモコンのスイッチを押したとき、リモコン表示部がいったん消えていませんか。この場合は乾電池が消耗しています。	新しい乾電池に交換してください。 🔗 10ページ
リモコンの電池を取り替えた後、タイマー節電、便座温度などの設定が変わった	電池を取り替えると設定が変わります。(例:タイマー節電を「入」にしているも「切」になる)	もう一度設定をやり直してください。

着座センサー		
現象	確認(原因)	処置
便座に座っていないのに、スイッチを押すとおしり洗浄や脱臭などが作動する	着座センサーがおおわれていませんか。	着座センサーをおおわないようにしてください。 🔗 13ページ
	着座センサーにゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	ゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。
	座りかた、服の色、布地によって着座センサーが検知しにくいことがあります。	便座に深く腰掛けたり、衣服を少し持ち上げ肌を検知するようにしてお使いください。
便座に座っているのに、おしり洗浄や脱臭などが作動しない	衣服で着座センサーがおおわれていませんか。着座センサーにゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	衣服またはゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。

その他		
現象	確認(原因)	処置
ロータンクに水が溜まる時間が長い	止水栓が十分に開いていますか。	止水栓を十分開けてください。 🔗 10ページ
	給水フィルターが詰まっていますか。	給水フィルターを掃除してください。 🔗 23, 24ページ
汚物がきれいに流れない	ロータンクの上水位が低くなっていませんか。	ロータンクの上水位を調節してください。 🔗 31~34ページ
	便器が詰まっていますか。	便器に詰まっているものを取り除いてください。
便器の水が止まらない	ロータンクの上水位が高くなっていませんか。	ロータンクの上水位を調節してください。 🔗 31~34ページ
配管接続部から水漏れしている	接続部のナットがゆるんでいませんか。	モンキーレンチで増し締めしてください。
手洗いの水が少ない・多い(寒冷地用のみ)	水量調節バルブが適度に調節されていますか。	水量調節バルブを調節してください。 🔗 35ページ
本体から「ジュー」・「ジー」という音がする	洗浄水をあたためるときの音です。異常ではありません。	—



故障かな?と思ったら

アフターサービス

修理を依頼される前に、P.36ページ「故障かな?!と思ったら」の項をご確認ください。

保証書(裏表紙に記載してあります。)

- この説明書は保証書付です。必ず「お取付店名、お取付日」などの記入をお確かめになり保証書をよくお読みのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お取付日から便器部は2カ年、ウォシュレット部は1カ年です。

部品交換について

無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO(株)の所有となります。

保証期間経過後 修理を依頼される時

お求めのお取付店、販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにまずご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理します。

補修用性能部品の最低保有期間

ウォシュレットの補修用性能部品の最低保有期間は、製造切後6年です。なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

定期点検のおすすめ(有料)

- 逆流防止装置(バキュームブレーカー、Oリング)は必ず6年ごとに定期点検を行ってください。(水が逆流し、人体に影響を及ぼす原因になります。)
- 機能部品は、お取付日より3年以上たったものは定期点検をおすすめします。なお、点検はTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼ください。

お問い合わせ先

安心・信頼の
TOTOメンテナンス(株)
修理受付センター

ホームページ <http://www.tom-net.jp/>
TEL ☎0120-1010-05
FAX ☎0120-1010-02

受付：年中無休/受付時間 8:00~19:00
訪問修理：年中無休(一部地域を除く)/営業時間 9:00~18:00
※携帯電話(PHSは除く)からのご利用は... ☎0570-05-1010(有料)へ

修理料金のしくみ【TOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼の場合】

修理料金は **技術料** + **部品代** + **出張料** で構成されています。

商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

修理に使用した部品代です。

診断・故障箇所の修理及び部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

保証期間中に修理を依頼される時

- もう一度説明書をよくお読みいただきご確認のうえ、なお異常のあるときにはお求めのお取付店、販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターに修理を依頼してください。保証書の記載内容により修理いたします。
- 修理を依頼される時は必ず保証書をご提示ください。

連絡していただきたい内容

- ご住所、ご氏名、電話番号
- 製品名
品番(TCF...).....便ふたの裏をご覧ください。
お取付日.....裏表紙の保証書をご覧ください。
- 訪問ご希望日

【お客様の個人情報のお取扱い】
お客様からお預りした個人情報は関連法令及び社内諸規定に基づき、慎重かつ適切にお取り扱いします。
詳しくはTOTOホームページ
<http://www.toto.co.jp/>をご覧ください。

仕様

項目	機種	右以外のZK1・ZK2・ZK3	
		ヒータ付便器	
定格電圧	交流100V	50/60Hz	
定格消費電力	568W	604W	
年間消費電力量※1	貯湯式		
年間消費電力量※2	251kWh/年(336kWh/年)		
電源コード長さ	1.0m(漏電保護プラグ付)		
便器洗浄水量	大8L、小6L		
	サイホン式		
洗浄方式	サイホン式		
	エロンゲート		
タンク構造	防露層付		
	6.5L		
凍結予防	ヒータ付便器方式	36W	
	安全装置	温度ヒューズ	
洗淨装置	おしり洗淨	約0.4~1.1L/min(水圧0.2MPaのとき)	
	ピデ洗淨	約0.55~1.5L/min(水圧0.2MPaのとき)	
逆流防止装置	温度調節範囲	約30~40℃	
	水量	500W	
暖房便座	温度調節範囲	約40~59℃	
	水量	0.30m ³ /min	
脱臭装置	温度ヒューズ	350W	
	安全装置	温度ヒューズ	
給排水圧力	便座温度調節	約30~40℃	
	水量	50W	
給排水温度	温度ヒューズ	温度ヒューズ	
	水量	0.09m ³ /min	
周囲使用温度	最低必要水圧	0.05MPa(流動圧)	
	最高水圧	0.75MPa(静水圧)	
製品寸法	幅	42mm	
	奥行	789mm	
製品質量	高さ	876mm(手洗いなし)	
	高さ	998mm(手洗い付)	
抗菌効果	幅	42mm	
	奥行	789mm	
抗菌加工	高さ	886mm(手洗いなし)	
	高さ	1008mm(手洗い付)	
抗菌剤の種類	【床排水便器の場合】	36kg(機能部12kg、便器部24kg)	
	【床排水便器の場合】	36kg(機能部12kg、便器部24kg)	

※1 省エネ法(2012年度基準)の区分
※2 省エネ法(2012年度基準)に基づいた測定値
()内はタイマー節電機能を使用しない場合の年間消費電力量
※3 温風吹出口付近における当社測定点の温度
※この製品は、日本国内専用品です。

抗菌(※抗菌力は、抗菌加工された製品の表面に細菌が直接触れないと発揮されません。)

抗菌効果	製品表面の細菌の増殖を抑制します。これはJIS Z 2801の抗菌性試験方法による試験をJNLA認定試験所で実施し、その結果がJIS Z 2801の抗菌効果の基準を満たしたものです。これにより感染防止、防汚、防カビ、防臭、ぬめり防止などの副次的効果を訴求するものではありません。		抗菌剤の種類	便器部:無機系(酸化亜鉛など) 機能部:無機系(銀)
	抗菌加工・抗菌加工部位は、下表の通りです。		抗菌性持続性	(社)日本建材・住宅設備産業協会基準により確認
抗菌加工部位	便器タイプ	抗菌加工	安全性	(社)日本建材・住宅設備産業協会基準により確認
	セフィオンテクト	便器部	機能部	機能部:酸性、アルカリ性の洗剤は使用しないでください。
		便器部	機能部	取扱注意事項
		便器部内・上面	暖房便座、便ふた、ノズルヘッド、リモコン(表面シート、便器洗浄スイッチ)	抗菌力を発揮させるために、製品の表面はよく掃除された状態に保ってください。



セット品番一覧表

ZK1															
仕様					便器タイプ	総合セット品番	機能部セット品番	陶器部品番	凍結予防方法他						
凍結予防方法	手洗有無	給水	排水	止水栓					壁床共有	壁床共有	壁床共有	壁床共有	壁床共有		
-	なし	壁床共有	床	壁式	サイホン式防露便器	CES9002E	TCF9002E	CS86B	-	-					
					床上排水サイホン式防露便器	CES9002PE	TCF9002E								
	サイホン式防露便器				CES9002LE	TCF9002LE									
	床上排水サイホン式防露便器				CES9002PLE	TCF9002LE									
流動方式	なしあり	壁床共有	床	壁式	サイホン式防露便器	CES9002F	TCF9002F	CS86B	-	-					
					サイホン式防露便器	CES9002LF	TCF9002LF								
水抜方式	なしあり				床	床	-	サイホン式防露便器			CES9002G	TCF9002G	CS86B	-	-
								サイホン式防露便器			CES9002LG	TCF9002LG			
ヒータ付水抜併用方式	なしあり	床	床	-				ヒータ付サイホン式防露便器	CES9002HG	TCF9002HG	CS86BH	-	-		
								ヒータ付サイホン式防露便器	CES9002HLG	TCF9002HLG					

ZK2															
仕様					便器タイプ	総合セット品番	機能部セット品番	陶器部品番	凍結予防方法他						
凍結予防方法	手洗有無	給水	排水	止水栓					壁床共有	壁床共有	壁床共有	壁床共有	壁床共有		
-	なし	壁床共有	床	壁式	サイホン式防露便器	CES9012E	TCF9012E	CS86B	-	-					
					床上排水サイホン式防露便器	CES9012PE	TCF9012E								
	サイホン式防露便器				CES9012LE	TCF9012LE									
	床上排水サイホン式防露便器				CES9012PLE	TCF9012LE									
流動方式	なしあり	壁床共有	床	壁式	サイホン式防露便器	CES9012F	TCF9012F	CS86B	-	-					
					サイホン式防露便器	CES9012LF	TCF9012LF								
水抜方式	なしあり				床	床	-	サイホン式防露便器			CES9012G	TCF9012G	CS86B	-	-
								サイホン式防露便器			CES9012LG	TCF9012LG			
ヒータ付水抜併用方式	なしあり	床	床	-				ヒータ付サイホン式防露便器	CES9012HG	TCF9012HG	CS86BH	-	-		
								ヒータ付サイホン式防露便器	CES9012HLG	TCF9012HLG					

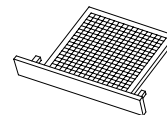
ZK3															
仕様					便器タイプ	総合セット品番	機能部セット品番	陶器部品番	凍結予防方法他						
凍結予防方法	手洗有無	給水	排水	止水栓					壁床共有	壁床共有	壁床共有	壁床共有	壁床共有		
-	なし	壁床共有	床	壁式	サイホン式防露便器	CES9022E	TCF9022E	CS86B	-	-					
					床上排水サイホン式防露便器	CES9022PE	TCF9022E								
	サイホン式防露便器				CES9022LE	TCF9022LE									
	床上排水サイホン式防露便器				CES9022PLE	TCF9022LE									
流動方式	なしあり	壁床共有	床	壁式	サイホン式防露便器	CES9022F	TCF9022F	CS86B	-	-					
					サイホン式防露便器	CES9022LF	TCF9022LF								
水抜方式	なしあり				床	床	-	サイホン式防露便器			CES9022G	TCF9022G	CS86B	-	-
								サイホン式防露便器			CES9022LG	TCF9022LG			
ヒータ付水抜併用方式	なしあり	床	床	-				ヒータ付サイホン式防露便器	CES9022HG	TCF9022HG	CS86BH	-	-		
								ヒータ付サイホン式防露便器	CES9022HLG	TCF9022HLG					

交換部品 / 別売品

●仕様・品番・希望小売価格などは予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

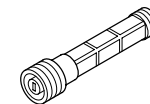
交換部品

脱臭フィルター
(品番:D45268R)



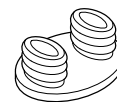
【希望小売価格¥55 (税込¥58)】

給水フィルター付水抜栓
(品番:D43264-1Z)



【希望小売価格¥590 (税込¥620)】

便座クッション
(品番:D42014R)



【希望小売価格¥170 (税込¥179)】

便ふたクッション
(品番:D42001S)



【希望小売価格¥30 (税込¥32)】

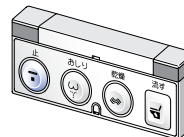
別売品

らくらくリモコン 品番:TCA53 (ZK3用)、TCA54 (ZK2用)、TCA56 (ZK1用)

●だれにでも使いやすい大きなスイッチのリモコンです。
(寸法 幅220mm 奥行25mm 高さ84mm)

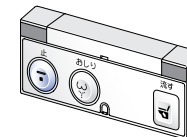
※標準リモコンとの併設が必要です。

(TCA53)



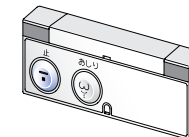
【希望小売価格
¥8,500 (税込¥8,925)】

(TCA54)



【希望小売価格
¥8,000 (税込¥8,400)】

(TCA56)



【希望小売価格
¥7,500 (税込¥7,875)】

商品のお問い合わせはTOTO (株) お客様相談室へ

TEL ☎ 0120-03-1010
FAX ☎ 0120-09-1010

受付時間: 9:00~17:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

※携帯電話・PHSからのご利用は…093-951-2526 (有料)へ
インターネットホームページ <http://www.toto.co.jp/>

部品のご購入はTOTOメンテナンス(株) TOTOパーツセンターへ

TEL ☎ 0120-8282-55
FAX ☎ 0120-8272-99

受付時間: 平日 9:00~18:00
土・日・祝日 10:00~18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

※携帯電話・PHSからのご利用は…093-952-8682 (有料)へ



交換部品 / 別売品
セット品番一覧表

故障したままで使いつづけないでください。

温水洗浄便座は 電気製品で 寿命があります

定期的な点検をおすすめします。

故障したままのご使用は、火災や感電、室内浸水の原因になります。異常に気づいたら、電源プラグを抜き、止水栓を閉めてご使用を中止し、販売店、工事店またはメーカーのサービス会社へご連絡ください。



安心してご使用いただくため、定期的な点検をおすすめします。また、長期間（10年以上）ご使用の温水洗浄便座は買い替えをご検討ください。使い勝手、機能性、省エネ性能も向上しています。販売店、工事店またはメーカーにご相談ください。

安全にご使用いただくために

日ごろのご使用にあたり、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

便座や本体に小水や洗剤をかけないでください。故障や火災の原因になります。

酸性やアルカリ性の洗剤を使わないでください。内部の電気部品や金属を腐食させます。

電源プラグのほごりは取り除いてください。トラッキング現象で火災の原因になります。

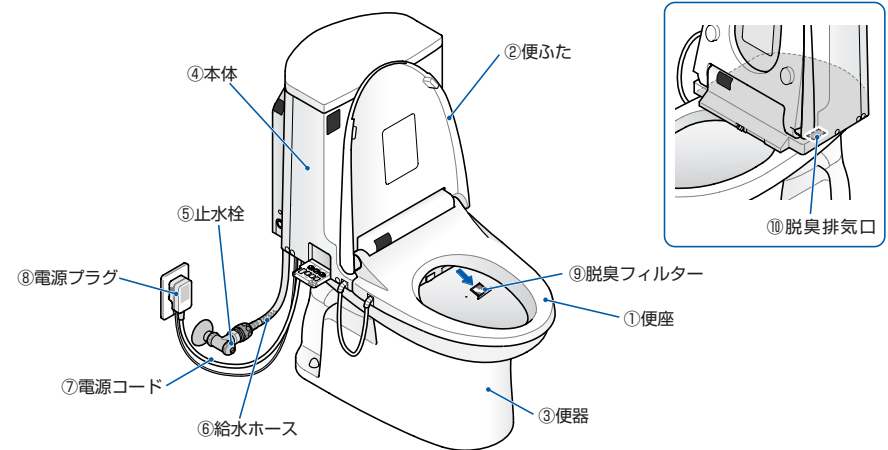
故障したままで使いつづけないでください。火災や感電、室内浸水の原因になります。

温水洗浄便座協議会 <http://www.sanitary-net.com> 0120-39-7718 受付時間 平日09:00~17:00 後援 経済産業省

このときは
定期的な点検

定期的な点検

製品の長期間の使用に伴い生ずる劣化（経年劣化）により、安全上支障が生じるおそれがあります。経年劣化による重大事故を防止し、製品をより長く、安全・快適にお使いいただくために、お客様自身による以下の点検を実施いただきますようお願いいたします。



点検項目	点検部位 (商品図を参照)	具体的事象 (危害情報など)	点検目安	実施日 (年/月/日)		
				年	月	日
ひび割れ・欠け・ガタツキ・変色がありませんか？	便座・便ふた・便器・本体	① ケガ、火災、感電など	年1回以上	/	/	/
				/	/	/
				/	/	/
				/	/	/
傷み・はさみ込み・つぶれ・折れ曲がりはありませんか？	止水栓・給水ホース・電源コード	⑤ 火災、感電、水漏れなど	年1回以上	/	/	/
				/	/	/
				/	/	/
				/	/	/
電源プラグに接触していませんか？	給水ホース	⑥ 火災、感電など	年1回以上	/	/	/
				/	/	/
異常に熱かったり、異常音・異臭がありませんか？	便座・本体・電源コード・電源プラグ	① やけど、火災、感電、水漏れなど	年1回以上	/	/	/
				/	/	/
				/	/	/
				/	/	/
正常に作動していますか？ (洗浄・脱臭・乾燥など)	便座・便ふた・本体	① ケガ、火災、水漏れなど	年1回以上	/	/	/
				/	/	/
ほごり付着がありませんか？	電源プラグ・脱臭フィルター・脱臭排気口	⑧ やけど、火災など	月1回	/	/	/
				/	/	/
				/	/	/
水漏れがありませんか？	便器と床の間・本体・止水栓・給水ホース	③ 感電、水漏れなど	年1回以上	/	/	/
				/	/	/
				/	/	/
				/	/	/

<お客様へ> ご愛用者登録のお願い

末永くご愛用いただくためにお客様情報の登録をお願いいたします。

ご登録いただいたお客様情報は製品安全に関する大切なお知らせや、暮らしに役立つ情報（新商品・イベントなどのご案内）の提供に、利用させていただきます。なお、お客様の個人情報は当社プライバシーポリシーに基づいて適切に管理、取り扱いさせていただきます。詳細は TOTO ホームページをご覧ください。※登録方法は、以下の中から、1つお選びください。

携帯電話での登録

QRコード対応の携帯電話をお持ちの方は、商品にはり付けていますQRコードからアクセスしていただき、画面の案内に従って登録してください。
※携帯電話の通信料はお客様負担となります。
※複数台登録が可能です。画面に従って登録してください。

※機種によりQRコードのはり付け位置が異なります。
※照明の明るさによって読み取りにくい場合があります。明るい時間帯での読み取りやQRラベルに携帯のライト等を当てることによって読み取りやすくなります。

インターネットでの登録

TOTOホームページにアクセスし、アフターサポートメニューの「製品のご登録」より画面の案内に従って登録してください。
※複数台登録が可能です。画面に従って登録してください。

登録に関するお問い合わせは、下記へお願いします。

TOTO (株) ご愛用者登録相談室 TEL 0120-55-1172
受付時間：平日 9:00~17:00 (土・日・祝日・夏期休暇、年末年始を除く)

TOTO ホームページ <http://www.toto.co.jp/>



定期的な点検

